

令和5年度 第5回 高萩地区学校運営協議会会議録

日時	令和6年3月6日(水)
場所	高萩小学校
出席者	石田則雄 鴨下吉彦 塩川忠 岡野一平 田中和香子 宮崎千恵子 井上雄太 河村康郎 梶野義明 小坂井指導幹
欠席者	市川徹 北野哲 谷本和歌子
協議事項及び決定事項	(1) 令和6年度小中学校経営方針の承認について (2) 令和6年度学校運営協議会の実施計画について (3) 高萩地区地域学校協働本部の運営について (4) 今年度を振り返って、来年度に向けて (5) その他 ①学校運営協議会だよりについて
会議の経過	1 あいさつ ・日高市教育委員会 1年間ご協力ありがとうございました。また、地域学校協働本部も動き出していただき、ありがとうございます。今後、県から日高市の取組を紹介してほしいという依頼がある予定です。 来年度、4月23日に、令和6年度第1回コミュニティースクール研修会(各地区5分程度の紹介・発表)があります。 ・石田会長 本年度最後の学校運営協議会です。よろしくお願いします。 2 協議等 (1) 令和6年度小中学校経営方針の承認について※内容は別紙参照 小学校 ・「教えない教育」について→教材研究が必要であるが、出発点と到達点を示して(見通しを持たせて)、子どもに活動させる。 ・「タブレット端末の一層の活用」→子どもより先生方が大変。使える人から広げていく。 ・リモート授業について→常にやるつもりで準備しておくが良い。 ・タブレットの持ち帰りにより、ランドセルが重くなり、児童の身体への影響はないか。 →現在は、確認されていない。 中学校 ・肢体不自由の生徒が進学してくる。→バリアフリー化と、その学年が1階教室を使用。 ・小中連絡通路について→令和6年度に計画、令和7年度に工事予定 ・互いの考えを・・・→現小6から、高校入試が大きく変わる。全高校で面接を実施。 ・ICTの活用・・・テレビが足りていない状況がある。 ・家庭学習の工夫・・・ノルマ化しており意欲が低下し、内容の質も低下している。 ・タイピング技術の定着・・・入力や手書き等、差が大きい。 ・Hyper-QUの活用・・・学級の満足度が分かる。年2回実施。活用方法の研修をする。 ・令和7年度、日高市教育研究会の発表校である。→「理由を考える」ことについての実践を

取り組んでいく。今後、具体化していく。

- ・テレビは何台足りていないか。→いずれはもっと大きいもので、各教室に1台ずつほしい。
- ・校則の見直しに取り組む。→靴・靴下の色を白・黒・紺に。今後、生徒と話し合いしていく。

(2) 令和6年度学校運営協議会の実施計画について

- ・第1回 5月21日(火) 14:30～【会場:高萩小学校】(授業見学13:55～)
- ・第2回 9月上旬 14:30～【会場:高萩中学校】(授業見学13:45～)
- ・第3回 11月 14:30～【会場:高萩小学校】
- ・第4回 1月 14:30～【会場:高萩中学校】
- ・第5回 3月 14:30～【会場:高萩小学校】

(3) 高萩地区地域学校協働本部の運営について

- ・第2回本部会議を行いました。(3月2日(土))※内容は会議録参照

(4) 今年度を振り返って、来年度に向けて

- ・5年目。初めから関わってきた。緒に関わっていく人が大事。
- ・学校からお願いすることも多くなっていく。職場体験の紹介があるとうれしい。
- ・3年目。地域学校協働本部2年たった。環境整美部、もっと人がいるといい。学校・家庭・地域の連携が大切。
- ・3年目。いろんなことが形になってきた。それを実施していくことが大事。
- ・中学校の三送会、とても温かい会で、素晴らしかった。
- ・5年目。小中のプールや、協働本部が動いている。野菜作りでサツマイモを植える。10年前前からやっている方がいる。学校応援団のときから。ずっと続いていて良かった。
- ・コーディネーターとして2年。協働本部をまとめてきた。
- ・見守り隊をやっていた。道路の真ん中で・・・安全に登校させなきゃいけない。生きる力、大人としてやるべき事を子どもに呼びかけていくことが大切。
- ・協働本部がスタートしてうれしい。
- ・いろんなものが具現化された。これからスタートしていくという気持ち。小中一貫教育が令和7年度から始まる。「ふるさと科」への協力をお願いします。
- ・今年は、準備会を実施することができた。
- ・コミュニティースクールの立ち上げ時から見ることもできた。

(5) その他

①学校運営協議会だよりについて

- ・研修会の内容の紹介(益田市の取組について)
- ・地域や家庭に配布、回覧

3 連絡

- ・次回協議会(令和6年度第1回)

5月21日(火) 14:30～【会場:高萩小学校】(授業見学13:45～)